

2027年3月期 第1四半期

決算補足説明資料

株式会社 **日本トリム**

証券コード：6788（東証プライム）

2026年8月6日

(単位：百万円)

	2026年3月期 1Q	2027年3月期 1Q	前年同期比
四半期過去最高 売上高	5,949	6,729	+13.1%
営業利益	576	855	+48.4%
経常利益	627	915	+45.8%
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	401	532	+32.7%

売上高に関するトピックス

①整水器販売	前年同期比	+10.1%
②カートリッジ販売	前年同期比	+ 7.4%
③ボトルドウォーター事業	前年同期比	+39.2%

利益面に関するトピックス

- ①各事業の売上高増加による利益の増加
- ②事業の売上構成比の変化による売上総利益率の低下
ボトルドウォーター事業の構成比22.2%（前年同期18.1%）
- ③原材料価格の上昇
 - ・整水器の電極板に使用するプラチナ価格の高騰
2025年4月～6月 < 2026年4月～6月
 - ・原油価格の上昇に伴う樹脂材料の価格上昇
- ④業容拡大のための人的資本への投資の強化
グループ人員数 前年同期比+22名

単位：百万円 (百万円未満切捨)	2026年3月期 1Q実績		2027年3月期 1Q実績		増減額	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
売上高	5,949	100.0%	6,729	100.0%	+779	+13.1%
売上原価	1,905	32.0%	2,203	32.7%	+298	+15.7%
売上総利益	4,044	68.0%	4,526	67.3%	+481	+11.9%
販売費及び一般管理費	3,468	58.3%	3,670	54.5%	+202	+5.8%
営業利益	576	9.7%	855	12.7%	+278	+48.4%
営業外収益	59	1.0%	67	1.0%	+8	+13.6%
営業外費用	8	0.1%	7	0.1%	△0	△6.6%
経常利益	627	10.5%	915	13.6%	+287	+45.8%
特別利益	0	0.0%	—	—	△0	—
特別損失	—	—	1	0.0%	+1	—
税金等調整前四半期純利益	628	10.6%	914	13.6%	+286	+45.6%
法人税等	200	3.4%	275	4.1%	+75	+37.5%
非支配株主に帰属する四半期純利益	26	0.4%	105	1.6%	+79	+302.9%
親会社株主に帰属する四半期純利益	401	6.7%	532	7.9%	+131	+32.7%
一株当たり四半期純利益（円）	52.40円		71.62円		+19.21円	

単位：百万円 (百万円未満切捨)	2026年3月期 1Q実績		2027年3月期 1Q実績		増減額	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
DS事業部（職域販売）	1,349	22.7%	1,513	22.5%	+164	+12.2%
HS事業部（取付・紹介販売）	345	5.8%	378	5.6%	+33	+9.7%
SS事業部（店頭催事販売）	140	2.4%	156	2.3%	+16	+11.8%
業務部（メンテナンス）	85	1.4%	86	1.3%	+0	+1.0%
リプレイス部門	118	2.0%	128	1.9%	+9	+8.3%
WEB販売部門	108	1.8%	121	1.8%	+12	+12.0%
MS事業部（卸・OEM）	218	3.7%	219	3.3%	+0	+0.1%
整水器売上合計	2,366	39.8%	2,604	38.7%	+237	+10.1%
カートリッジ	1,452	24.4%	1,560	23.2%	+107	+7.4%
広州多寧健康科技有限公司	12	0.2%	18	0.3%	+6	+51.5%
PT. SUPER WAHANA TEHNO（ボトルドウォーター）	1,074	18.1%	1,495	22.2%	+421	+39.2%
その他	291	4.9%	305	4.5%	+14	+4.9%
ウォーターヘルスケア事業	5,196	87.3%	5,984	88.9%	+787	+15.2%
再生医療関連事業	713	12.0%	738	11.0%	+25	+3.6%
電解水透析事業	39	0.7%	6	0.1%	△32	△83.1%
医療関連事業	753	12.7%	745	11.1%	△7	△1.0%
連結合計	5,949	100.0%	6,729	100.0%	+779	+13.1%

(百万円)

1,200
1,000
800
600
400
200
0

576

2026/3 1Q

**売上総利益増加額
+481**

+ 530

売上増加影響
※ 1

△34

※ 2
原価率上昇の
影響

△14

※ 3
売上構成比
変化影響

**販売管理費増加額
+202**

△105

販売費増加

△34

人件費増加

△53

※ 4
広告費増加

△8

その他

855

2027/3 1Q

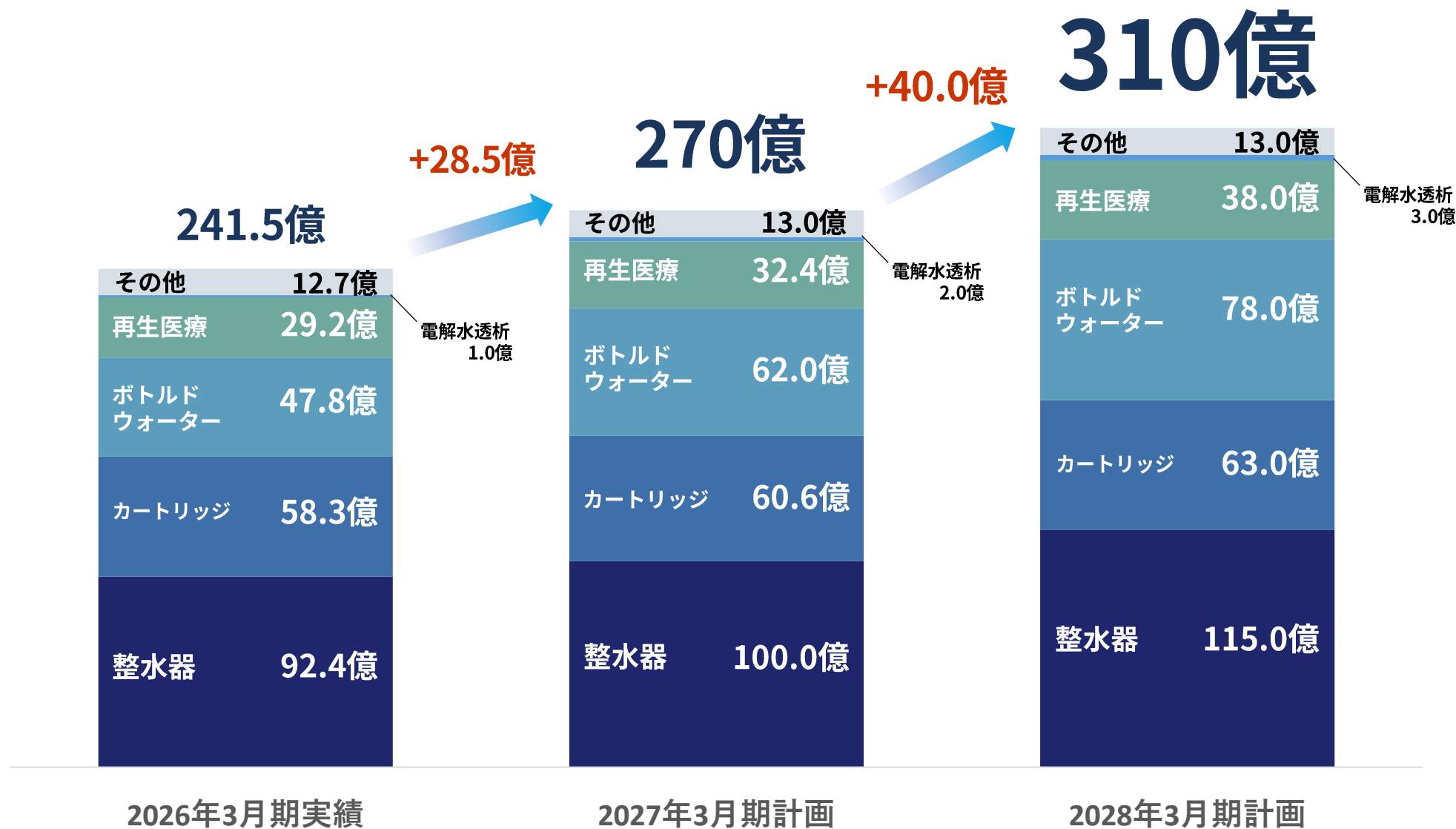
< 増減の主な内容 >

※ 1. 売上増加影響 : 当期売上高に前期の売上総利益率を乗じて得た売上総利益の増加額

※ 2. 原価率上昇影響: ①整水器事業の原材料コスト上昇 △66百万円
②ボトルドウォーター事業 生産効率の改善 +15百万円
③その他グループ会社での変動 +16百万円

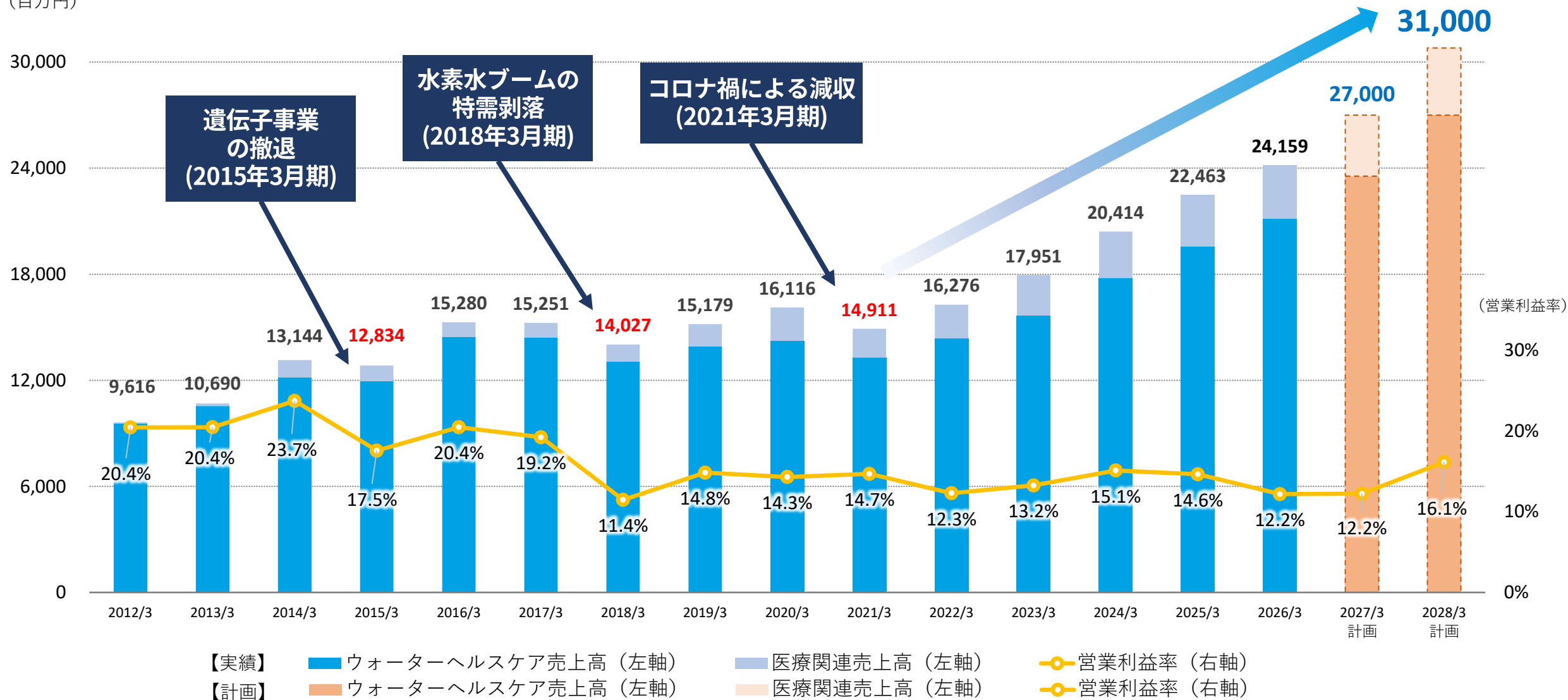
※ 3. 売上構成変化 : ボトルドウォーター事業の成長による構成比の変化

※ 4. 広告費: 整水器事業+63百万円、ボトルドウォーター事業+6百万円、再生医療関連事業△16百万円



5期連続増収、更なる成長へ

(百万円)



資本政策の 基本方針

「資本効率性」「株主還元」「財務健全性」をバランス良く実現し、株主価値の持続的向上を目指す。

●資本効率性

ROE実績
(自己資本利益率)

8.5 %

(2026年3月末)

- ・ 資本コスト8.0%を安定的に上回る実績
- ・ ROE10%以上を目標に業績向上を推進
- ・ 事業領域拡大に向けた人的資本への投資
- ・ 研究開発活動の積極的な推進

●株主還元

DOE基準
(株主資本配当率)

4 %

- ・ DOE 4 %を基準に累進的な配当を実施
- ・ 安定的かつ継続的な株主還元を意識
- ・ 2026年3月期は自己株式25万株を取得

●株主価値向上

PBR実績
(株価純資産倍率)

1.34 倍

(2026年3月末)

- ・ PBRの中長期的な向上への取り組み
- ・ 2028年3月期 中期経営計画の達成
- ・ IR活動の強化、株主との対話実現
- ・ M&Aによる新規事業への投資

DOE基準
(株主資本配当率)

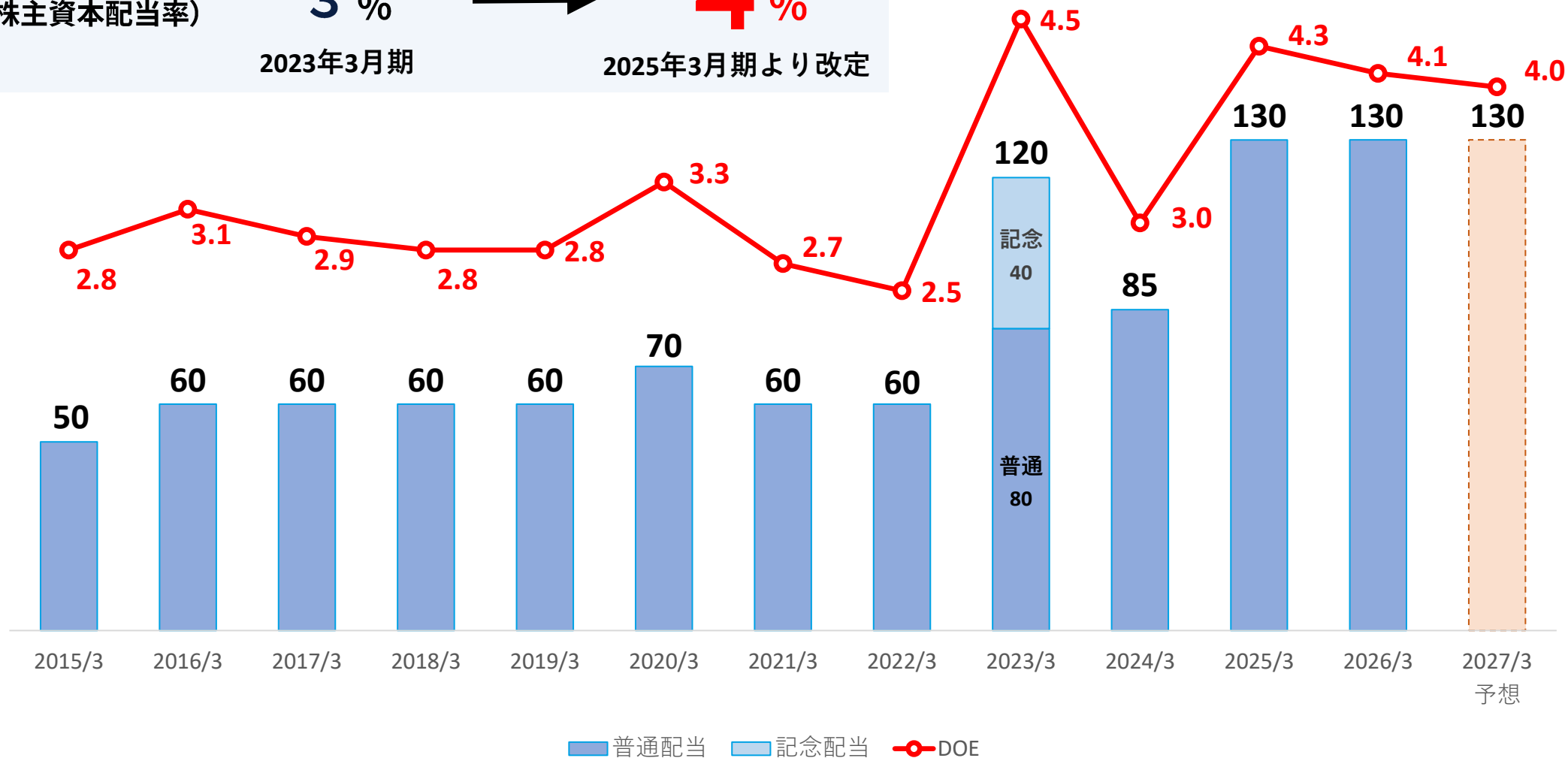
3 %

2023年3月期



4 %

2025年3月期より改定



本資料で記述されている業績予想ならびに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。